

# 記載例

第1号様式（第7条、第12条関係）

年月日は和暦で記入してください。

令和〇年4月1日

## 上越市地域活動支援事業提案書

(宛先) 上越市長

事業の名称	<b>△△地区高齢者いきいき支援</b>			事業
団体等の名称	<b>△△地区活性化協議会</b>	団体等の所在地	<b>上越市△△区〇〇町10番地</b>	
代表者氏名	<b>会長 〇〇 〇〇</b>			
電話番号	<b>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</b>	FAX番号	<b>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</b>	
担当者	氏名	<b>△△ △△</b>	電話番号	<b>△△△-△△△△-△△△△</b>
	住所	<b>上越市△△町1-1-1</b>	FAX番号	<b>△△△-△△△-△△△△</b>

備考 担当者の欄は、団体等の所在地、電話番号等と異なる連絡先に連絡を受ける必要がある場合に記入してください。

### 1 団体等の概要

団体等の設立目的	<b>△△地区の高齢者の生きがづくりなどの支援を通じて地域振興を図る。</b>		
活動分野 ※該当する活動の全ての□に、レ点を記載してください。	<input type="checkbox"/> 地域自治を担う人材の養成・確保を図る活動 <input type="checkbox"/> 日常生活に関する課題を住民間で支えあって解決を図る活動 <input checked="" type="checkbox"/> 保健、医療又は福祉の増進を図る活動 <input type="checkbox"/> 社会教育の推進を図る活動 <input checked="" type="checkbox"/> まちづくりの推進を図る活動 <input type="checkbox"/> 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 <input type="checkbox"/> 環境の保全を図る活動 <input checked="" type="checkbox"/> 地域の安全を図る活動 <input type="checkbox"/> 人権の擁護を図る活動 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健全育成を図る活動 <input type="checkbox"/> 情報化社会の発展を図る活動 <input type="checkbox"/> 経済活動の活性化を図る活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
設立年月	<b>平成17年4月設立</b>		
構成員数	<b>50人（令和〇年1月1日現在）</b>		
直近の会計収支決算	・収入額 <b>500</b> 千円 ・支出額 <b>500</b> 千円 ・収支差額 <b>0</b> 千円 （期間：令和〇年1月1日～令和〇年12月31日）	規約又は会則等の 写しが必要です。	
団体等の沿革	<b>平成17年4月 △△地区活性化協議会設立以降、△△地区の活性化のため高齢者支援をはじめ、まちづくりに関わる様々な事業を実施。</b>		

## 2 事業の概要

### (1) 事業の対象自治区、事業主体及び概算事業費

事業の対象地域自治区名	△△ 区	千円単位で記入してください。 事業費は、千円未満は切り上げて記入してください。
事業主体	△△地区活性化協議会	
事業費等	事業費 1,200 千円 (補助金希望額 1,000 千円)	

備考 複数の地域自治区にわたる事業の提案をするときには「事業の対象地域自治区名」の欄に提案を行う地域自治区名を全て記入してください。

### (2) 事業の目的及び期待する効果

- ・ 高齢者が要介護状態になることを防ぐため、加齢に伴う筋力低下や生活機能低下者への支援を行い、元気で自立した高齢者が多いまちづくりを目指す。
- ・ △△地区に住む高齢者の生きがいがづくりに寄与するとともに、多くの住民等による交流の場を確保することにより、地域全体で支え合う機運の醸成を図る。
- ・ 健康相談・生活相談で地域に住む高齢者の生活を支援することにより、安全安心なまちづくりを推進する。
- ・ 子ども達との交流事業を通じて、地域全体で子どもを育てる機運の醸成を図る。

### (3) 採択の方針等との整合

- ・ 事業内容は、〇〇〇〇したいと考え事業に取り組むものであり、〇〇区採択方針の〇〇〇の項目に該当するものと考え提案するものです。

各区の採択方針との整合を記入してください。

### (4) 事業の内容及び実施方法

対象者、実施方法や体制などを記入してください。

#### (1) 事業の対象者

- ・ △△地区の住民（主に高齢者）

#### (2) 事業の実施方法等

- ・ △△地区センターを拠点として下記事業を実施し、高齢者支援、子どもの育成等、地域全体で支え合う機運の醸成を図る。なお、実施体制については、△△地区活性化協議会が中心になり、運営を行うが、多くの地域住民の協力を得て実施する。

##### ①いきいき講座の開催

内 容：健康づくり、趣味に関することなどの講座を開催する。講座の内容は参加者と相談の上、決定することとする。（例：日曜大工講座、冬囲い講座、園芸講座など）

開催日：週に1回程度（月4回×8か月）

##### ②健康相談・生活相談

内 容：健康相談・生活相談を実施する。血圧や受診状況などのチェックを行う。また、お茶飲み話を通じて生活状況を把握する。

開催日：週に3回程度（月12回×8か月）

##### ③子ども達との交流会

内 容：高齢者が先生になり、昔の遊びや習字、そろばん等を子ども達に教える。（子ども達を見守ることにより、地域全体で子どもを育てる機運の醸成を図る）

開催日：週に3回程度（月12回×8か月）

④スタッフ研修会

内 容： 栄養士や保健師等から要介護状態を予防するための専門知識を学ぶ  
(△△地区活性化協議会の運営スタッフが健康に関する専門知識を学  
び、次年度は外部講師に頼らず自立を図るため実施する)  
研修会で学んだ情報をまとめてテキストを作成し、広く配布する。  
(参加者、住民へ配布 3,000部)

開催数：20回程度

⑤△△地区文化祭の開催

日 時：11月〇日、〇日(2日間を予定) 10:00~16:30

場 所：△△地区センター

内 容：いきいき講座や子ども達との交流事業などで実践してきた成果を発表す  
る場とする。参加者数200人位を予定。

○スペシャル交流会—子ども達による発表会—

高齢者から昔の遊びを習ったことを通して感じたこと、考えたこと  
を、子ども達が感謝の気持ちを込めて、先生である高齢者のみなさん  
に発表するもの。(子ども30人高齢者15人位を予定)

○お茶のみ同窓会

これまで健康相談や生活相談に参加した人たちが全員集合して、お  
茶飲み話をするもの。(50人位を予定)

○いきいき作品展

いきいき講座で作った成果として、日曜大工作品や園芸作品(鉢植  
え)などを展示するもの。(30作品位を予定)

計画内容は予定でもかま  
いませんが、変更がある  
場合、変更手続きが必要  
になる事もありますの  
で、各総合事務所・各ま  
ちづくりセンターに必ず  
ご相談ください。

(5) 事業の実施期間及び実施スケジュール

事業の実施期間	令和〇年6月 ~ 令和〇年2月
事業の実 スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和〇年6月~8月……①~③の参加者募集</li> <li>・令和〇年7月~8月……④スタッフ研修会</li> <li>・令和〇年7月~令和〇年2月……①講座、②相談、③交流会実施</li> <li>・令和〇年11月〇日……⑤文化祭開催</li> </ul>

(6) 次年度以降の活動の見通し

<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ研修会などを通じて、スタッフが専門知識を身につけることにより、次年度は外部講師に依存せず、相談会等の事業を自前で実施する。</li> <li>・また、次年度はお弁当サービス事業、放課後児童クラブ事業、地域のシルバー人材派遣事業などが実施できないか、検討していく。</li> </ul>
--

(7) 事前協議

事前協議の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 必要あり <input type="checkbox"/> 必要なし
事前協議先	〇〇〇〇課 または 土地所有者名

備考

- 1 市有地及び市の施設を利用する事業を提案するときは、事業を行う区域の市の総合事務所又はまちづくりセンターと事前に相談を行ってください。
- 2 自己所有以外の土地を利用する事業を提案するときは、土地所有者等と事前の相談を行ってください。

(8) 事業の収支計画等

ア 収入の部

(単位：円)

費目	金額	明
地域活動支援事業 費補助金	1,000,000	
△△地区活性化協 議会自主財源	200,000	参加費 @500円×50人×8か月
計	1,200,000	

1,000円未満の端数がある場合は、申請者の負担になります。

自主財源がない場合は記入不要です。

積算根拠について、具体的に記載してください。

また、記載内容を確認するため、原則、見積書や積算資料等の提出が必要です。

詳しいことは各総合事務所、まちづくりセンター、自治・地域振興課へお問い合わせください。

イ 支出の部

費目	金額	明
①いきいき講座 報償費	160,000	講師謝金 @5,000円
②健康相談 報償費	220,000	相談員謝金 @5,000円×44回（前半の外部相談員分。後半はスタッフが対応）
備品購入費	44,000	血圧計 @8,000円×2 体重計 @4,000円×2 握力計 @20,000円
③子ども達との交流会 消耗品費	5,000	マジック、蛍光ペン、画用紙等 ※別紙積算資料のとおり
④スタッフ研修会 報償費	50,000	講師謝金 @5,000円×10回（市職員以外の講師分）
印刷製本費	540,000	テキスト印刷費 @180円×3,000冊
⑤文化祭 会場使用料	5,000	
消耗品費	20,000	色紙、模造紙、装飾品等 ※別紙積算資料のとおり
印刷製本費	60,000	ポスター印刷費 @150円×200部= チラシ印刷費 @20円×1,500部= @200円×5時間×週3回×4週×8か月
⑥その他 会場使用料	96,000	
合計	1,200,000	

軽微なものや社会通念上見積書がないものは、積算資料や金額の根拠が分かる資料などを提出してください。

業務委託をする場合など、個別に10万円以上かかる経費については2者以上の見積書が必要です。

備考 次に掲げる書類を添付してください。

- (1) 規約、会則又は定款の写し
- (2) 提案を行う事業に係る見積書の写し
- (3) 位置図その他の工事図面（提案を行う事業に工事が含まれる場合に限る。）の写し

（上越市暴力団の排除の推進に関する条例に基づく暴力団の排除のための誓約）

- (1) 暴力団の活動において地域活動支援事業として採択を受けるものではありません。
- (2) 地域活動支援事業としての採択により暴力団に対し利益を供与することはありません。
- (3) (1)又は(2)に反する場合は、この提案を不採択とされ、採択の決定を取り消され、又は交付を受けた補助金を返還することを承諾します。

上記について誓約します。（□にレ点を記入してください。）